



会報 2016年3月号

日本ニュージーランド協会（関西）

創立1970年

New Zealand Society of Japan ,Kansai

南の島々から春のニュースが届き始めましたが、会員の皆様にはますますご健勝のことと存じます。お蔭様で創立45周年記念パーティーは、昨年11月23日に神戸倶楽部にてニュージーランド大使館からピーター・ケル公使はじめ会員とご家族等54名のご出席のもと盛況に開催することができました。サクソフオンの演奏・NZクイズ・ビンゴゲーム・協会創立当時の大阪万博風景のビデオ上映等多彩な内容と美味しい食事で楽しい一時を過ごすことができました。準備などにご尽力いただいた皆様に感謝いたします。さて、当協会はこれまでの歴史と伝統を継続しつつ新たな展開を求められているのではないのでしょうか。会員増強・関西とNZの交流等を通じて会員の親睦も更に促進するなど、より一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

次年度は役員改選年でございますので、自薦・他薦を問いませんので今後2年間役員としてご協力いただける方は、3月25日までに事務局へお申し出いただきますようお願い申し上げます。



（第256回例会 創立45周年記念パーティー）

事務局：大阪市西区江戸堀1-23-26 西八千代ビル3階C
N.S.コンサルタント内 電話：(06) 6607-2112
HP：<http://nzsocietykansai.com>
E-mail：nzsjk1970@yahoo.co.jp

第257回例会案内

サントリー山崎蒸溜所見学

テレビドラマの影響で人気の高いウイスキー蒸溜所見学会をサントリー山崎蒸溜所で開催します。昼食会の後は近くにあるアサヒビールの大山崎山荘等をご見学ください。

- ・ 3月26日（土）10時20分～13時30分
 - ・ 集合場所：サントリー山崎蒸溜所玄関受付
大阪府三島郡島本町山崎5-2-1
075-962-1423
 - ・ ウイスキー造りの見学と試飲
英語解説のヘッドホンを5個借用していますので、ご希望者は抽選でご利用ください。
 - ・ 昼食会：JR山崎駅前のcafé tabitabi
 - ・ 定員：23名
 - ・ 締め切り：3月16日（水）
 - ・ 参加費：2500円（入場料・昼食会）
 - ・ アクセス：阪急大山崎から徒歩約18分
JR山崎から約12分
申込み：同封葉書でご連絡ください。
- *定員オーバー等でお断りの場合のみご連絡いたします。

第258回例会案内（会員総会・懇親会）

- ・ と き：4月16日（土）
11時00分～14時00分
- ・ ところ：中央電気倶楽部 特別食堂
大阪市北区堂島浜2-1-25
電話：06-6345-6351
- ・ 議案
1. 2015年度事業報告
2. 2015年度収支報告
3. 役員改選
4. 2016年度事業計画
5. 2016年度収支計画
- ・ 懇親会：総会后引き続き行います。
- ・ 費用：総会不要 懇親会3500円
申込み：同封葉書にて3月16日（水）までにお申込み下さい。

第255回例会報告（11月14日）

柿狩りと古民家探訪

太津さんの柿農園での柿狩りはとても楽しい事でした。我が家にも古木の柿の木が5本あり、隔年ですがたくさん実が生り収穫しているので参加していませんでした。でも太津さんの柿は違うと言うことで、今回はじめて参加させていただきました。

前日の天気予報ではあいにくの雨とのことでしたが、当日の朝には雨も上がり集合場所の近鉄下市口駅から総勢28名、太津さんの先導で農園に向かいました。

柿農園には今まで見たこともないくらい大きく見るからに美味しそうな色の見事な柿が枝もたわわに実っていました。気が付けば子供の様にワクワクしながらリュック一杯に柿を採っていました。さすがに日本一柿づくりの達人“太津さんの柿”は「家にも柿あるのに」と言っていた家族も、リュックから出てきた柿に“ワァーすごい、大きい！”とびっくり。食べて“美味しい〜”と感動を与えました。

「柿が赤くなれば医者も青くなる」
柿には豊富なビタミンCが含まれていて、コラーゲン生成に必要な抗酸化作用があるので健康に良いから病気に掛かりにくい。医者が暇になると言う諺らしいです。

まさに、この柿を一杯食べれば今冬風邪をひかなくて済むような気持になりました。



（柿農園風景）

第二幕は、五条市の藤岡家住宅(登録有形文化財)の見学でした。江戸時代の景観を残す藤岡家は大阪と奈良を最短距離で結んでいた金剛山の麓、近内町にあり代々庄屋として、又、薬種商、

両替商、質商、染物商を生業とし、6代目当主はエリート官僚として又、俳人藤岡玉骨としても有名です。玉骨は与謝野鉄幹との交流が深く、鉄幹主宰の短歌結社「新詩社」に参加していました。しかし復元前の藤岡邸は築184年経ち壁は落ち天井には穴があき、庭は荒れ放題……。長い間手が入ることがなかった家は、かわいそうぐらい傷んでいたそうです。復元プロジェクトが立ち上がり見事に甦りました。

大広間、帳場、書斎には当時の人々の仕事に励んでいる姿、生活している様子が生き生きと目に浮かび、金剛山を借景とした立派な庭には落ち着いた静を感じ感銘しました。土蔵に展示されていました古文書、掛け軸、短冊、額、什器、民族資料に当時の面影がしのばれ興味深かったです。案内の川村館長さん(日本児童文芸協会会員、生涯学習インストラクターとして活躍されています)には丁寧に、解りやすく説明頂き大変お世話になりました。

昼食を含めて2時間足らずの滞在でしたが、1日中ゆっくりと過ごしたい空間でありました。最後に、太津さん、川村先生、そしてこの例会を企画して頂いた松元さんに深く感謝を申し上げます。(北野和夫)

(参加者・順不同)

石井久行 山田輝子 塙幸子 林園子・弘子
 松元昇・美智子 黒木彰 高見和秀 中島健佑
 日高隆義 森優子 前田八重 興津芳子
 貴志康弘 中村重夫 井上佳久 三浦治郎
 鈴木博昭・七海 喜田靖夫 大久保房子 林進
 アンセル・ヘスス 古賀一美夫妻 北野和夫
 太津隆司

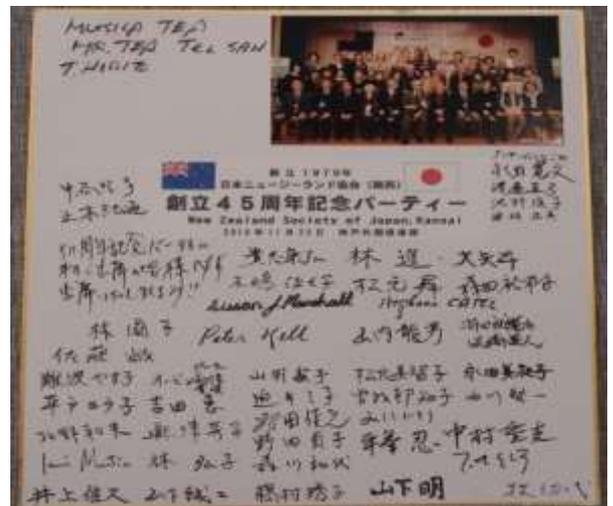


(藤岡家住宅と俳句)

第256回例会報告(11月23日) 創立45周年記念パーティー



(パーティー風景)



(参加者寄せ書き)

(参加者・順不同)

ピーター・ケル 柳田勘次 石井久行
 松元昇・美智子 森田裕樹 佐藤敏
 スーザン・マーシャル 中村重夫
 ステファン・カテル 吉田恵 呉橋真人
 藤村琇子 曾我部知子 山内龍男 三浦治郎
 宗佐保 永田美夜子 堀江敏樹・悦子
 前田勢津子 正木紀道 西川賢一 平峯忍
 中谷紀子 藤野紀子 野田義之・貞子
 ピーター・オービン・知佳・貴咲 迫キミ子
 木嶋征久子 森川和代 平戸ヨウ子 興津芳子
 山野敏子 難波やす子 大矢昇 林進
 貴志康弘 北野和夫 西川精一 林園子・弘子
 山下誠二 塙幸子 山下明 井上佳久 牧初代
 山田輝子 アンセル・ヘスス 薫英留学生2名

臨時例会報告（1月23日）

新春茶話会

初めての試みとして新春茶話会を堀江会員のムジカティー芦屋で行いました。

会場は普段一般には開放していない2階のお部屋で、堀江さんのお宝物（お茶・音楽・図書・レコード等）が展示されていました。



（新春茶話会風景）

12名が参加され、元会員の松沼さんご夫妻も久しぶりにお顔を出されました。

堀江さんが用意された2種類の紅茶と松沼夫人手作りの美味しい2種類のケーキをいただきながら堀江さんから紅茶事情のお話を伺いました。

キーウイも準備しましたが、最近までスーパーで売られていたニュージーランド産ではなく、お茶で有名な九州の八女産でした。

（参加者・順不同）

柳田勘次 石井久行 松元昇 井上佳久
西川賢一 埴幸子 林進 山田輝子 松沼夫妻
堀江敏樹 林園子



（ムジカ前にて）

日・豪・NZ 協会新年会に参加して

1月28日にJANZ（日・豪・ニュージーランド）新年会がオーストラリア大使館のレセプションホールで盛大に開催されました。我が協会からは、林事務局長、林弘子さん、山田親子と4名が参加致しました。

満員御礼で早々に締め切ったようで、ホールは大勢の参加者で溢れており、結構若い方の参加者もいたのが印象的でした。此の協会は70年以上の歴史があり、会長は大体歴代の元オーストラリア大使がなられているようです。公益社団法人という組織で、私どもの協会とは違い経済交流、経済発展などの項目もありますが、文化交流を通じて互いを理解し尊敬をすることは、わが協会も同じです。

先ず駐日オーストラリア大使のブルース・ミラー氏より素晴らしい日本語でユーモア溢れる挨拶があり、続いてニュージーランド臨時大使のピーター・ケル氏より（昨年秋45周年パーティーのご来賓）これまたミラー氏に負けない日本語で、またまたミラー氏以上のユーモアの挨拶に会場は大いに盛り上がりました。その後、立食スタイルのディナーをワイン片手に会員の方がたとの歓談を楽しみました。たまたま私たちとお話しした方が、わが協会の会員、山内先生の大学の後輩にあたる静岡県ニュージーランド協会の方で、大変驚きました。ケル氏も同じ大学に留学されており、皆で写真も撮り色々話が弾みました。



（臨時大使のピーター・ケル氏を囲んで）

今後、静岡の協会とも交流が出来ればいいと思いますね。

アトラクションは、人気急上昇中の若手邦楽家の橋本大輝の〔津軽三味線〕の演奏があり、最後は抽選会があり、多くの賞品が当たる楽しみ会もありました。

いろいろな協会のあり方を体験したり、いろいろな方がたとの交流を通じて発見出来ることもありました。来年はニュージーランド大使館で開催されるそうですので、皆様、是非参加され交流を楽しみましょう。
(山田輝子)

□ 北海道 浜中町をご存知ですか。

釧路と根室の間にある酪農と漁業の人口約7000人の町で乳牛は約2万頭です。町内にはラムサール条約に登録された霧多布湿原があり、自然に恵まれたところです。

品質の高い牛乳はハーゲンダッツにも提供しています。大阪のスーパーでも少し高いですが購入できます。農協として日本初の酪農技術センターを1981年に設立し、品質向上に努めています。又、ニュージーランドのフォンテラ社と技術提携をしています。「良い牧草を育てるには土の改良から」をモットーにしています。まさに川瀬勇博士と同じ考えです。川瀬博士酪農奨学生にこの町の出身者がいます。ニュージーランド大使館の関係者も多数浜中町を訪れています。

就農者研修牧場もあり、新たに酪農業を目指す若者に門戸を開いています。TPP時代の日本の酪農業を考えるうえでこの町の先進的な取り組みは興味深いものがあります。詳しくは町・農協のホームページ等をご覧ください。

□ 図書のご紹介

寄贈本・購入本を含め7冊を貸し出しています。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

・先住民族社会の形成と存続

NZ南島ナイ・タイ族の伝統と社会
原田敏治著 日本経済評論社発行

・世界の食文化シリーズ 7

オーストラリア・ニュージーランド
マシウス会員も共同執筆者 農文協発行

・ニュージーランドを知るための63章

青柳まちこ編集 明石書店発行

・ニュージーランド百科事典

ニュージーランド学会編 春秋社発行

・紅茶屋のつぶやき

堀江敏樹著 めこん発行

・マンズフィールド短編集

安藤一郎訳 新潮文庫発行

・ニュージーランドのシャワーに打たれて

三箇修司著 幻冬舎発行

・このほか、最近のニュージーランド事情紹介のDVDもございます。

予告 第259回例会案内（ラム&ビーフ）

- ・5月14日（土）10時30分～14時
 - ・こうべ市民福祉交流センター
- 詳細は、次号の会報に掲載いたします。

NZニュース・クリッピング

(2015年10月～2016年2月)

・世界で2番目にリッチな国 (10/29)

200か国を対象にした調査で、NZは世界で2番目に裕福な国にランキングされた。スイスのファイナンシャル・サービス・プロバイダー社の調査。第1位はスイス。

・リッチー・マッコミック引退を公式発表 (11/21)

オールブラックスのキャプテン・マッコミック(34歳)がラグビーからの引退を表明。

・ダニーデンの新プラネタリウム (12/9)

オタゴ美術館の中心にドーム型スクリーンを備えたプラネタリウムが完成。51席と小さいので観客は自分も宇宙をさまよっているような感覚が味わえるとのこと。

・ダニーデンのコートハウス存続へ (12/10)

1901年に建設された石造りの歴史ある建物だが、地震時には危険とされ2011年に閉鎖された。建物の管理者が、政府は建物維持のための基金に同意したと発表。

・政策金利過去最低の2.5%に (12/11)

NZ準備銀行は12月10日、政策金利(OCR)を過去最低の2.5%に引き下げた。乳製品価格の低下や移民の増加に伴う失業率増加が経済成長を鈍化させている。インフレ率が1～3%目標値を下回っているながらも2016年初めからは回復するとの見通し。

・10年パスポートに人気殺到 (12/14)

総務省によると11月30日より従来の5年パスポートに加え、10年有効のパスポートを発行以来、人気は殺到。急ぐ人はおよそ2.5日で発行可能なオンラインでの申請を勧めている。5年有効は135ドル、10年は180ドル。

・ワイタンギに新美術館 (1/27)

ワイタンギ・デーの翌日2月17日、ワイタンギ条約締結の地にあるビジター・センターの隣に1300万ドルをかけてつくられた美術館が公開された。

・女子ラグビー世界ランキングトップに (2/3)

このランキングは、1987年まで遡った公式試合結果を取りまとめ分析した結果。ブラック・ファーンズ(NZ女子ラグビーチームの愛称)は、ワールド・カップで4回優勝している。

・TPP署名当日のデモ (2/5)

2月4日、スカイシティにて署名式が行われ、12か国の代表が集まった。2000名のデモがあったが、キー首相は式典がNZで実施されたのは誇りであると声明を出した。

・ジカ熱発生 (2/5)

1月末、ジカ熱と認識されるケースが5件報告された。今年既にジカ熱として治療された人は11人となった。

・失業率過去6年で最も低く (2/10)

昨年12月から3ヶ月間の失業率は5.3%で、著しく低下。この4半期での求人件数は2万1千件。しかし求職者の数も減少しており、そのことが失業率低下の一因であろうとされている。(NZ統計局)

・クライストチャーチで地震M5.7 (2/16)

2月14日、クライストチャーチの東15キロ、深さ15キロ、この4年間で最大の地震が発生した。今後も余震が予想される。

・民間航空・海事セクターで薬物、アルコール検査導入 (2/18)

2017年より強制ランダム検査が導入

される。2012年ウェリントンの熱気球の事故で、パイロットと乗客10名が死亡したが、パイロットが長期のマリファナ常用者であったことが判明した

▪ **ガーデニングの際には注意 (2/19)**

ウェリントンの健康な男性が庭の手入れをした際に使用した Potting mix and Compost の中にいたレジオネラ菌に感染した。命は取り留めたが、一時は重態になった。

▪ **マヌカハニービジネス (2/24)**

高品質のNZ産マヌカハニーは、現在輸出合計で年間200ミリオンドルを稼いでおり、2028年には1ビリオンドルを超えるゴールドラッシュビジネスとして注目を集めているが、小規模の養蜂家は、今後、巣がある土地を失う可能性があることに心配を隠せないでいる。マヌカハニービジネスに目をつけた大企業が土地の調査をし始め、それに資産を投じる用意ができているという。

(NZ 大好きより)

□ **クライストチャーチ大震災から5年**

2011年2月22日、クライストチャーチ近郊が震源地の大地震が発生し、日本人28名を含む185名が犠牲になりました。当協会でも震災援助の募金活動をしました。市内は公共施設を中心に復興が進んでいますが、大聖堂・民間ビルなどはまだの状況です。5年を迎えた現地では、キー首相なども参列し追悼式が行われました。

来年2月には、エイボン川の畔に追悼施設が完成するそうです。

□ **新国旗国民投票**

3月3日から郵送投票方式が始まり、末には結果が発表されそうです。変更しても今年のリオのオリンピックは現在の国旗が使われるそうです。

会員名簿（71名 2月20日現在）

荒田利男	石井久行	磯部勢津子	市田利夫	井上知治	井上佳久	小木淑子
奥野佳恵	加藤進	亀井学	亀谷彰夫	貴志康弘	喜田靖夫	北川喜久子
北野和夫	呉橋真人	古賀一美	後藤まゆみ	小林さや子	酒井香代子	佐藤敏
佐藤真砂子	宗佐保	高崎映三	高野致子	武田耕道	太津隆司	辰馬幸子
田原奈佳	外山純・佳子	永田美夜子	中谷紀子	中村重夫	西川賢一	畑彩子
服部雅裕	林進	林園子	埴幸子	日高隆義	平峯忍	藤野紀子
藤村琇子	藤村健	藤村剛	堀江敏樹	牧初代	正木紀通	松村明
松元昇	三浦治郎	村上祥子	村瀬哲也	森川和代	森田等	柳田勘次
山内龍男	山下明	山下誠二	山田輝子	山野敏子	吉田恵	

（客員会員・内諾含む）

アレキサンダー・ベネット 片波見徳将 佐藤慎平 ジョン・ハンドルビー
スーザン・マーシャル ピーター・オービン ピーター・マシウス
ロウクロフト・真弓

□ 例会等へのご提案お願い

今後の企画の参考にしたいと思っておりますので、ご提案をお待ちしております。

□ ご寄稿お願い

次号は会員総会の報告等を掲載して5月に発行する予定です。

皆様からのご寄稿等を歓迎いたします。

原稿締切：4月20日（水）
